うなぎとり（1957）

メディア 映画
ジャンル
製作国 日本
色彩 B&W
初公開日 1957/10/01
公開情報 松竹

【解説】
新藤兼人と勝目貴久が共同で執筆したオリジナル脚本を、木村荘十二が監督した児童劇映画。上映時間49分という小品ながら、アジア映画祭で高い評価を得た。
戦争未亡人のタカは一人息子の太郎を連れ、野良仕事を手伝うため農村を訪れる。川では地元の子供たちが細い筒の仕掛けを作り、うなぎとりに励んでいた。みんなの仲間に入りたい太郎だったが、母親からはここには遊びに来たわけではないと諭され、また自分からはなかなか声をかけられずにいた。しかし激しい雨の夜、流されかけた仕掛けを母子二人で上げたことから、太郎は子供たちの仲間に入れてもらえるようになり、徐々に友情を深めていくのだった。

【クレジット】
監督 木村荘十二
製作 加賀二郎
絲屋寿雄
能登節雄
脚本 新藤兼人
勝目貴久
撮影 木塚誠一
美術 矢野友久
音楽 林光
出演 望月優子
真藤隆行
岸旗江
宮本正夫

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.